

# 学校図書館の現状と課題

～その解決に向けて～



大分市立滝尾小学校  
佐藤 裕子

## 1. 図書館利用・読書の時間確保

## 2. 学校図書館の機能と役割の観点から

(1) 読書センターとしての機能

(2) 学習・情報センターとしての機能



# 1. 図書館利用の時間

## 《低学年》

◇週あたり1時間の「図書」の時間

◇余剰時間を「図書の時間」として割り振り、モジュール的に確保

## 《中・高学年》

◇週に1～2時間程度、図書館利用の割り当て

◆休み時間の自主的な利用

…利用者が多い(混雑)

…休み時間は基本、外遊びを奨励

# 2. 学校図書館の機能と役割の観点から

## (1) 読書センターとしての機能

\*全ての子どもに、本を選んで読む経験と読書に親しむきっかけを与える。

\*子どもたちが、自由に好きな本を選び、静かに読みふける場所を提供したり、様々な本を紹介して、読書の楽しさを伝える。

◇豊富な蔵書

◇読書意欲を喚起するための環境整備

◆閲覧スペースの不足

## (2) 学習・情報センターとしての機能

- \* 図書室で、図書館資料を使って授業を行うなど、教科等の日常的な指導において活用される。
- \* 児童生徒の主体的な学習活動を支援する。
- \* 情報の探し方・資料の使い方を教える。
- \* 児童生徒が学習に使用する資料や、学習の成果物などを蓄積し、活用できるようにする。

◇ 充実した図書資料

◇ 必要な図書資料の学級貸し出し

◆ 学習スペースの不足

◆ 一人一台端末によるインターネット検索への傾倒

**環境整備・蔵書管理・読書推進活動の充実**

**時間と空間の物理的な課題**

**学年が上がるにつれての読書離れ・図書館離れ**

**図書資料を用いての学習・情報収集の促進**

**・・・インターネット利用とのバランス**

# 入門期における 読書指導・利用指導



## 多借でなく多読・完読を・・・

☆毎日、図書館に足を運ぶ。

読み終わっていないければ、返却しない。

☆隙間の時間を見つけては、本を開く促し

## 読書の楽しみ方を・・・

☆たくさんのお本、様々なジャンルの本との出会い

☆自分の読書スタイルを見出す。

## 目的を持って、図書館 に行く子ども

自分が読みたい本  
…こだわりやバランス  
自分なりの読書(選書)  
スタイルができている。



## 目的を持たず、図書館 に行く子ども

無目的に図書館を歩き回  
り、結局、いつもと同じ  
傾向の本を借りる。  
読書に楽しみを感じない。



今日は、あの本を借りて読もう！

今日は、こんな本をさがして読んでみよう！

この中から、本を借りてみよう！



# 1. 様々な読書の楽しみ方を・・・

## (1) 読書ラリー

### ① あいうえお読書

あいうえお順の折り句になるよう、本を見つけて読む。

### ② しりとり読書

本の題名で、しりとりになるよう、本を探して読む。

### ③ 読書ビンゴ

## ① あいうえお読書

どの行にするかは、  
☆自分で決める。  
☆くじを引いて決める。



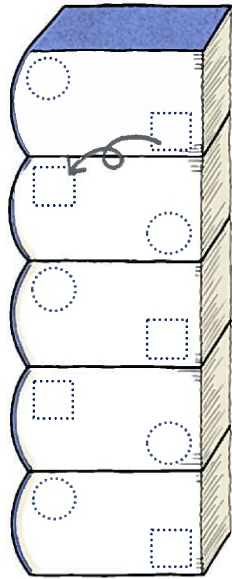
あいうえお読書 <small>どくしょ</small>		ねん ぐみ
か		なまえ
き		
く		
け		
こ		



## ②しりとり読書

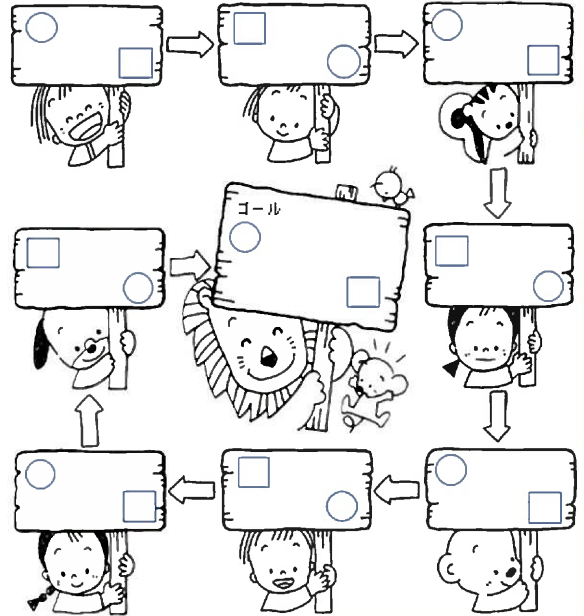
どくしょ  
読書でしりとり

ねん くみ  
なまえ



どくしょ  
読書でしりとり

スタート



## ③読書ビンゴ



◆マスのなかによんだ本の名まえをかきましょう。  
◆たて・よこ・ななめ、1列ビンゴにはなったごとに、たんごんの先生にみせてサインをもらいましょう。

まつね夢でてる おはなし	本のたいめいが 「00000」の本 (さもじ)	こくごのきょうかしょ にでてるおはなし 【本はともたち】	おはなし
こんちゅうやどうぶつ のずかん		あやだしたつやさんと いう人がかいた おはなし	おはなし
だいこくの人がかいた おはなし	「たのしいどくしょ」 50せんの本	本のたいめいが、 「き」からはじまる おはなし	おはなし
おはなし	おはなし	おはなし	おはなし

まつね夢でてる おはなし	本のたいめいが 「00000」の本 (さもじ)	こくごのきょうかしょ にでてるおはなし 【本はともたち】
こんちゅうやどうぶつ のずかん		あやだしたつやさんと いう人がかいた おはなし
だいこくの人がかいた おはなし	「たのしいどくしょ」 50せんの本	本のたいめいが、 「き」からはじまる おはなし

全員に同じカードを配るの  
でなく、数種類をランダム  
に配る。

# 分類番号で



◆マスの中に読んだ本の名前を書きましょう。  
◆だて・よこ・ななめ…、1列ビンゴにはなったことに、担任の先生にみせてサインをもらいましょう。

0または1分類	2分類	3分類	先生のみとめ
4分類	9分類	5分類	先生のみとめ
6分類	7分類	8分類	先生のみとめ
先生のみとめ	先生のみとめ	先生のみとめ	先生のみとめ

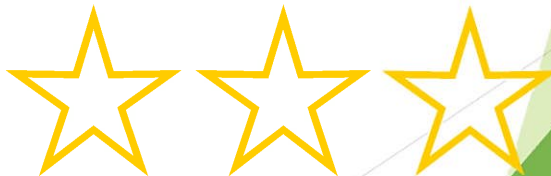
0または1分類	2分類	3分類
4分類	9分類	5分類
6分類	7分類	8分類

## 本を読んだ感想を・・・

### 感想を顔マークで

とてもおもしろい	おもしろい	ふつう	
たのしい	かなしい	こわい	びっくり

### おすすめ度を☆の数で





## (2) 読書リスト

### ① 図書館の読書リストの活用

\* シリーズをリスト化

ex) 「わんぱくだん」シリーズ  
「もりの〇〇やさん」シリーズ  
「わがママおやすみ」シリーズ  
「モンスターホテル」シリーズ

\* ジャンルでリスト化

ex) 知識読み物  
科学読み物

### ② 既存の読書リストの活用

\* 「楽しい読書」50選



\* 光村教科書巻末付録「このほん、よもう」

### ③自分たちで、リストづくり

\*各自で、またはグループで、テーマに沿って本をリストアップ

ex) きつねが出てくるおはなしリスト  
自動車のことがわかる本リスト  
「〇〇」さんという人が、さしえを描いた本リスト  
日本のむかしばなしリスト

中学年以上であれば、本の表紙を画像にして、ロイロノートにアップして共有

## 2. 「読書」という活動を「対話」のツールに・・・ ともだちどうして・・・

この本、どこで見つけたの？  
「△△」って本、知らない？  
その本、おもしろかった？

うん、  
それはね・・・

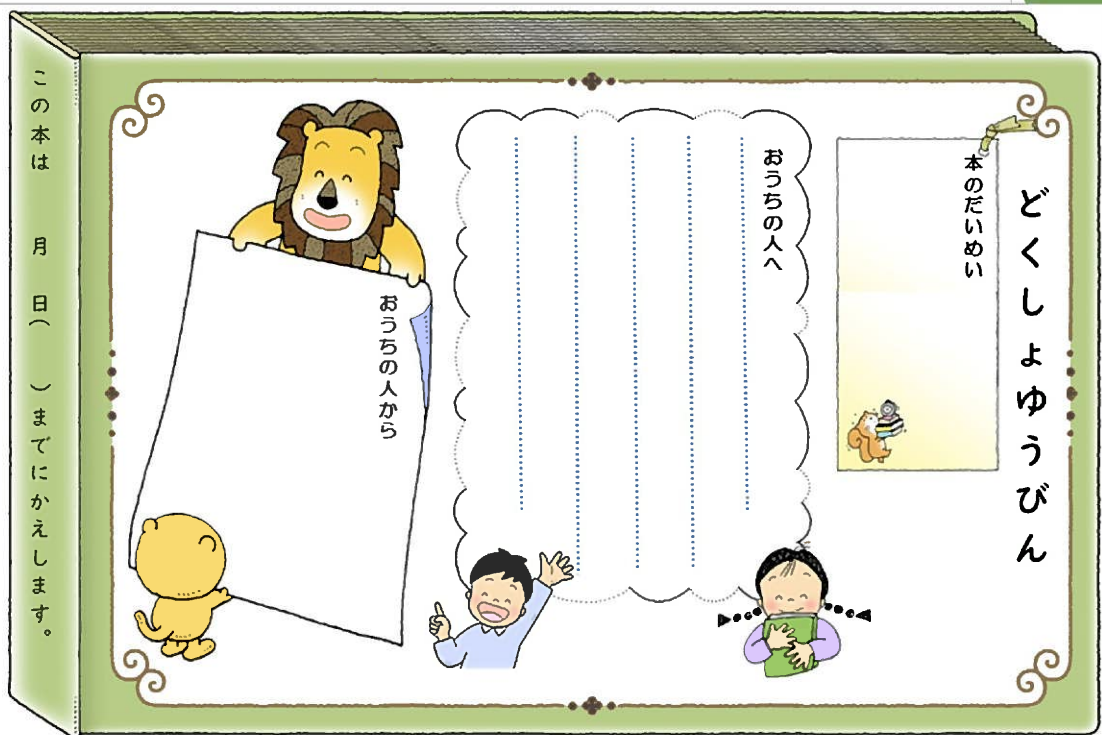


## レファレンスを受ける

「〇〇という本を探してください。  
「△△ △△」さんのかいた本は、ほかに  
ありますか。  
「□□」という本を読みたいのですが、  
この図書館にありますか？」



## おうちの人と・・・



# 公立図書館との連携



## 子どもたちが、公立図書館を身近に感じる

読書・閲覧・学習スペースとしての利用

休日や長期休業での公立図書館の利用

団体貸し出しの利用

ホームページへのアクセス

2年生 生活科 「まちたんけん」

3年生 社会科 公共施設の見学

## 学校図書館と公立図書館のネットワーク化

読書が、子どもたちの生活の一部に

図書館が、子どもたちの好きな空間の一つに

ご清聴ありがとうございました・・・

